

平成28年度 水防訓練実施計画書

1. 目的

本訓練は、出水時期を迎えるにあたり、水防体制の強化および水防技術の習得を図り、あわせて地域社会における水防の重要性の認識を高め、敦賀市における水防活動体制の充実を図ることを目的とする。

2. 主催

敦賀市、敦賀美方消防組合

3. 実施日時

平成28年6月4日（土）10時30分から12時00分

4. 実施場所

敦賀市 古田刈地係（笹の川右岸河川敷、古田刈公園内）

5. 訓練参加者

(1) 敦賀市	26名
(市長、副市長、建設水道部長、道路河川課長、下水道課長、上水道課長、危機管理対策課長、秘書広報課長)	
(2) 消防職員	55名
(3) 消防団員	48名（内女性活動班5名）
(4) 福井県防災航空隊	5名
(5) 敦賀市土木協会	10名
(6) 一般参加（松原地区）	20名
合計	164名

6. 訓練種目及び担当

第1部

- (1) 住宅浸水防止工法（内水氾濫対策）
市職員・消防（第1小隊）・女性活動班・一般参加者
- (2) 積み土のう工法（内水氾濫対策）
市職員・消防（第1小隊）・一般参加者
- (3) せき板工法（外水氾濫対策）
市職員・消防（第4小隊）・気比、東郷分団
- (4) シート張り工法（堤防漏水防止対策）
市職員・消防（第5小隊）・松原、西浦、中郷分団
- (5) 大型積み土のう工法（堤防崩壊防止対策）
市職員・敦賀市土木協会
- (6) 杭打積み土のう工法（堤防崩壊防止対策）
市職員・消防（第2・3小隊）・粟野、東浦、愛発分団

第2部

- (7) 救助訓練・・・・・・・・消防救助隊（河川救助）
- (8) 防災ヘリ救出訓練・・・福井県防災航空隊（河川救出）

7. 想 定

「福井県地方に発達した低気圧が接近し、梅雨前線の活動が活発となり、嶺南地方を中心に昨夜より激しい雨が降り続き、福井地方气象台は、午前9時に大雨、洪水警報、を発表し、各自治体などに注意を呼びかけました。

本市では、午前9時30分に『水防連絡会』を開催し、また、増水に伴い、午前10時に『水防本部』に切り替え、気象情報の収集や市内の状況把握などに警戒を行いました。

その後も、激しい雨は降り続き、笙の川の水位も増水し、笙の川の水位が氾濫注意水位1.7mを超えたため、水防第3配備体制を敷き、水防活動を行う。

8. 訓練次第

(1) 開始式	10時30分
① 整列	
② 水防活動の実施	10時40分
③ 救助救出訓練	11時15分
④ 終了式	11時30分
ア 水防管理者訓示	
イ 消防団長あいさつ	
ウ 来賓あいさつ	
エ 来賓紹介	
オ 講評（消防長）	
⑤ 解散	11時40分

9. 服装（雨天時は雨衣着用）

- (1) 消防職員…………活動服（紺色）、保安帽、ゴム長靴、軍手、ライフジャケット
- (2) 消防団員…………活動服（紺色）、保安帽、ゴム長靴、軍手、ライフジャケット
- (3) 市職員…………防災服、保安帽、ゴム長靴、軍手
- (4) 土木協会員……作業服、保安帽、ゴム長靴、軍手
- (5) 一般参加…………作業しやすい服装、保安帽、ゴム長靴、軍手

10. 資材準備

訓練に使用する資材は、訓練日の朝までに会場に配置する。

11. 工法の指導者

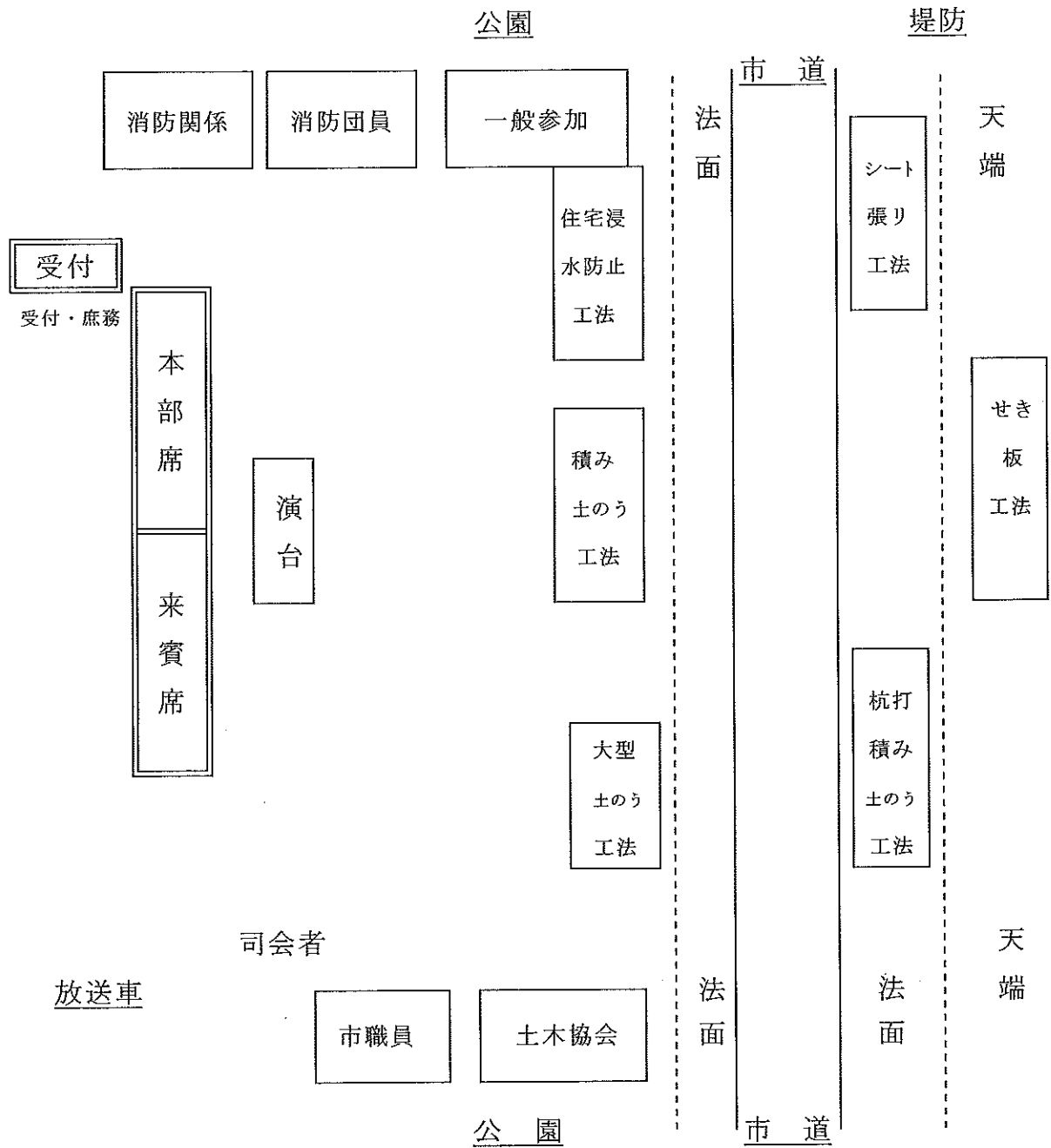
消防団員の工法指導者として、敦賀美方消防組合職員、建設水道部職員が当たる。

12. 駐車場

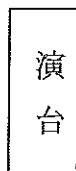
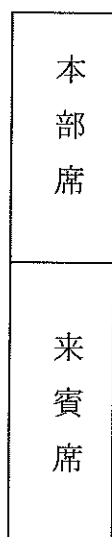
古田刈公園内を使用する。

13. その他

資機材の搬入及び搬出は、道路河川課において行う。



消防関係



(指揮者)

- + 建設水道部(工法実施者のみ)
- + 消防署
- + 女性活動班
- + 気比分団
- + 松原分団
- + 西浦分団
- + 東浦分団
- + 東郷分団
- + 中郷分団
- + 愛発分団
- + 栗野分団
- + 土木協会
- + 一般参加

放送車 進行

市関係

位 置 図

